

製品名: TBCC マウスモノクローナル抗体

カタログ番号: AMM81629

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	IHC,ICC,ELISA
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	IHC 1:200-1:1000,ICC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	39.2kDa

抗原情報

遺伝子名	TBCC
別名	CFC
遺伝子 ID	6903.0
SwissProt ID	Q15814
免疫原	大腸菌で発現したヒト*** (AA: 1-196) の精製組み換え断片。

背景

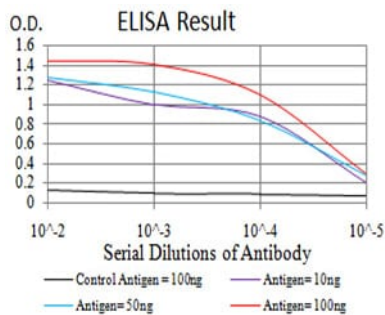
補因子 C は、フォールディング中間体から正しくフォールディングされた β -チューブリンへと導く経路に関与する 4 つのタンパク質 (補因子 A、D、E、C) のうちの 1 つです。補因子 A と D は、準天然型構造において β -チューブリン中間体を捕捉し安定化させる役

割を果たしていると考えられています。補因子Eは補因子D/ β -チューブリン複合体に結合し、補因子Cとの相互作用により、天然型構造へとコミットされた β -チューブリンポリペプチドが遊離します。

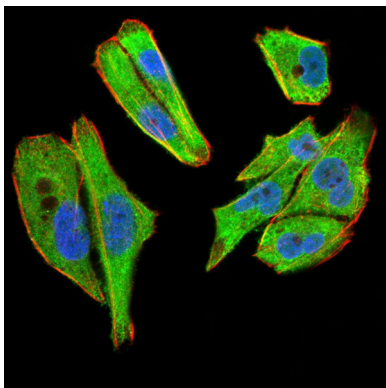
研究分野

-

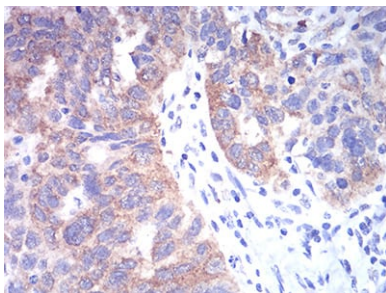
画像データ



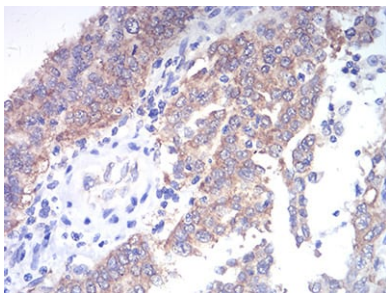
黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



TBCC マウス mAb (緑) を用いた HeLa 細胞の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。赤: Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識されたアクチンフィラメント。



DAB 染色による TBCC マウス mAb を使用したパラフィン包埋ヒト卵巣癌組織の免疫組織化学分析。



TBCC マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト子宮内膜癌組織の免疫組織化学分析。